

歴史書通信

2023年
9月号
No.269

隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／戎光祥出版／慶應義塾大学出版会
志学社／青史出版／東京堂出版／刀水書房／同成社／塙書房／法藏館
ミネルヴァ書房／八木書店／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 7・8月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

考古学

概論・通史

日本

アジア

ヨーロッパ

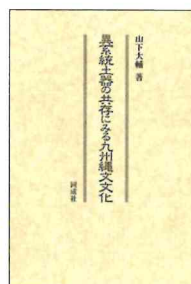
アフリカ

アメリカ

その他

同成社

異系統土器の共存にみる九州縄文文化



山下大輔 著

南九州の縄文時代早期に複数系統の土器群が共存する実態に着眼し、総合的な編年観を提示。背景にある九州縄文社会の変容を論ずる。
978-4-88621-912-1

8,250 円

B 5判・208 頁
(7 月刊)

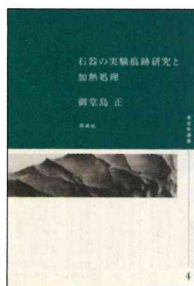


9784886219121

同成社

石器の実験痕跡研究と加熱処理

(考古学選書 4)



御堂島 正 著

黒曜岩製石器の実験痕跡研究を総括し、石器製作時の加熱処理の有効性と先史社会研究における重要性を論証。石器研究の新視点を提示する。
978-4-88621-915-2

7,150 円

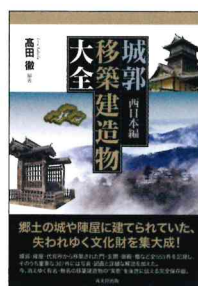
A 5判・294 頁
(8 月刊)



9784886219152

戎光祥出版

城郭移築建造物大全 西日本編



高田 徹 編著

失われゆく文化財を集大成！ 城郭・御殿・陣屋・代官所から移築された門・玄関・御殿・櫓など全 553 件を記録し、詳細に解説。
978-4-86403-479-1

13,200 円

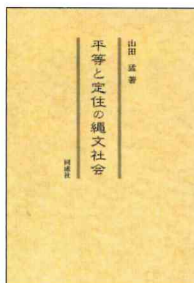
B 5判・460 頁
(7 月刊)



9784864034791

同成社

平等と定住の縄文社会



山田 猛 著

永年追究してきた押型文土器の分析に土偶や煙道付炉穴等も併せ考察し、縄文時代を「定住により平等性が揺らいだ歴史段階」と論証する。
978-4-88621-910-7

11,000 円

B 5判・336 頁
(8 月刊)



9784886219107

吉川弘文館

九州の名城を歩く 宮崎・鹿児島編



岡寺 良・竹中克繁・吉本明弘 編

両県から精選した名城 64 を、豊富な図版を交えてわかりやすく紹介する九州編第 3 弾。詳細かつ正確な解説とデータは城探訪に最適。
978-4-642-08432-1

2,750 円

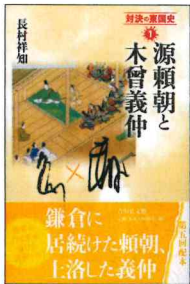
A 5判・308 頁
(8 月刊)



9784642084321

源頼朝と木曾義仲

(対決の東国史 1)



長村祥知 著

鎌倉に残った頼朝と上洛した義仲。反平家の兵を挙げた両雄は異なる路線を進み、対決に至る。彼らをとりまく諸勢力の動向を描く。

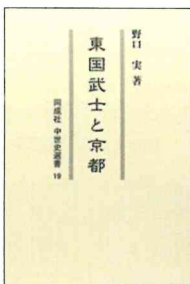
978-4-642-06867-3

2,200 円
四六判・190 頁
(7 月刊)

9784642068673

東国武士と京都〈OD 版〉

(中世史選書 19)



野口 実 著

京都に拠点を置いた東国武士が西国武士との間に築いたネットワークを考察し、東西を移動する武士像を描き出す。《オンデマンド復刊》

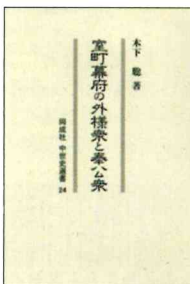
978-4-88621-917-6

8,800 円
A 5 判・244 頁
(7 月刊)

9784886219176

室町幕府の外様衆と奉公衆〈OD 版〉

(中世史選書 24)



木下 聡 著

足利将軍直轄の軍勢力たる外様衆・奉公衆の構成や役割を、政変や動乱に伴う変動を踏まえて詳細に論述する。《オンデマンド復刊》

978-4-88621-918-3

11,000 円
A 5 判・372 頁
(7 月刊)

9784886219183

中世動乱期に生きる

一揆・商人・侍・大名

(読みなおす日本史)



永原慶二 著

民衆と地域が歴史上新しい意味をもって登場する時代。さまざまな人が自律性を強め、地域経済が発達した中世後期の社会の諸相を語る。

978-4-642-07527-5

2,420 円
四六判・222 頁
(7 月刊)

9784642075275

戦国の社会と天下人の国家

(明日への日本歴史 2)



五味文彦 著

歴史の教科書『詳説日本史』を長年執筆していた著者による日本通史の集大成 4 巻。シリーズ第 2 弾は応仁の乱から江戸時代初期までを描く。

978-4-634-15222-9

2,750 円
四六判・368 頁
(6 月刊)

9784634152229

九州・琉球の戦国史

戦いの国から安全の国へ

(地域から見た戦国 150 年 9)



小和田哲男 監修／福島金治 著

九州・琉球における大名・国人の消長と相互の有機的な関係について段階をおって叙述しながら、生活領域も含む全体の姿を総合的に分析。

978-4-623-09452-3

4,180 円
A 5 判・402 頁
(7 月刊)

9784623094523

戦国武将列伝 中国編

(戦国武将列伝 9)



光成準治 編

戦国武将列伝シリーズ第 7 弾！ 毛利元就・大内義隆・陶晴賢・尼子経久・武田高信・宇喜多直家ら 48 名の武将を収録。

978-4-86403-448-7

3,080 円
四六判・368 頁
(8 月刊)

9784864034487

武田一族の中世

(歴史文化ライブラリー 574)

〔2 刷〕



西川広平 著

甲斐を拠点に全国へ展開した武田氏は、いかに清和源氏一門としての地位を確立したのか。系譜資料や伝承から 500 年の軌跡をたどる。

978-4-642-05974-9

2,200 円
四六判・336 頁
(7 月刊)

9784642059749

戎光祥出版

佐々成政

(シリーズ・織豊大名の研究 11)



萩原大輔 編著

成政の城郭と政治動向、さらさら越えなどに関する重要論考 14 本のほか、総論・発給文書目録などから佐々成政の実像を明らかにする。

978-4-86403-477-7

7,700 円

A 5 判・454 頁
(7 月刊)



9784864034777

戎光祥出版

九鬼嘉隆と九鬼水軍

戦国最強を誇った水軍大将の興亡 (中世武士選書 48)



豊田祥三 著

嘉隆以後の一族の活躍や御家騒動、本拠鳥羽城跡や操船技術に関わった捕鯨の実態など最新研究満載な九鬼氏初めての通史。

978-4-86403-481-4

2,750 円

四六判・208 頁
(8 月刊)



9784864034814

吉川弘文館

東国の政治秩序と豊臣政権



戸谷穂高 著

「惣無事」「洞」を主題に、東国の政治秩序の新たな枠組みを描く。秀吉の東国地域の編成過程などを追究し、政権の内部構造を解明。

978-4-642-02980-3

9,900 円

A 5 判・392 頁
(7 月刊)



9784642029803

同成社

日本中近世移行論〈OD 版〉

(中世史選書 6)



池 享 著

戦国争乱から幕藩体制確立に至る史上屈指の変動期について、戦後歴史学の研究蓄積を踏まえその全体像を再検証する。《オンデマンド復刊》

978-4-88621-916-9

11,000 円

A 5 判・332 頁
(7 月刊)



9784886219169

吉川弘文館

列島の平和と統合

近世前期

(日本近世史を見通す 1)



牧原成征・村 和明 編

国際交易とキリスト教政策、幕府と藩、武家と朝廷の関係、北方や琉球などを視野に、徳川 4 代家綱期までをグローバルな視点で描く。

978-4-642-06884-0

3,080 円

A 5 判・224 頁
(8 月刊)



9784642068840

山川出版社

近世の政治と文化の世界

(明日への日本歴史 3)



五味文彦 著

歴史の教科書『詳説日本史』を長年執筆していた著者による日本通史の集大成 4 巻。シリーズ第 3 弾は大衆文化の隆盛から開国まで。

978-4-634-15223-6

2,750 円

四六判・400 頁
(7 月刊)



9784634152236

吉川弘文館

前田家

加賀藩

(家からみる江戸大名)



宮下和幸 著

本分家の創出や、婚姻・殿席・官位などによる「徳川大名化」で「御家」が確立する過程、幕末維新期での藩は決断のプロセスを描く。

978-4-642-06880-2

2,420 円

A 5 判・214 頁
(7 月刊)



9784642068802

吉川弘文館

江戸に向かう公家たち

みやこと幕府の仲介者

(歴史文化ライブラリー 576)



田中暁龍 著

江戸時代の公家は様々な事情で江戸に下り、武家や町人と互いに多様な交流をもった。多彩な生き様を取り上げ、社会の諸相に迫る。

978-4-642-05976-3

1,980 円

四六判・272 頁
(8 月刊)



9784642059763

寺檀の思想

(法蔵館文庫)



大桑 斉 著

近世に生まれた「寺檀（檀家制度）」というシステムは、なぜ現代にいたるまで存続しているのか？ 近世史上の重要な課題を示した、原点の名著。

978-4-8318-2649-7

1,320 円

文庫判・282 頁
(7 月刊)



9784831826497

藩地域論の可能性

(信濃国松代藩地域の研究Ⅶ)



渡辺尚志 著

渡辺氏を中心に進めてきた共同研究の成果（既刊 6 冊）を、著者自身で総括し、今後の可能性を探る。

978-4-86602-156-0

8,580 円

A 5 判・340 頁
(7 月刊)



9784866021560

近代社会と近現代国家

(明日への日本歴史 4)



五味文彦 著

歴史の教科書『詳説日本史』を長年執筆していた著者による日本通史の集大成全 4 巻。シリーズ第 4 弾は開国から昭和の高度経済成長まで。

978-4-634-15224-3

2,750 円

四六判・448 頁
(8 月刊)



9784634152243

渋沢栄一がめざした「地域」の持続的成長

人的ネットワークの確立と連携の推進（渋沢栄一と「フィナンソロビー」3）



見城悌治・飯森明子 責任編集

地域振興に関与した、多岐に渡る実績を紹介するとともに、各地域のキーパーソンとの人的ネットワークを明らかにする。

978-4-623-09511-7

4,180 円

A 5 判・240 頁
(7 月刊)



9784623095117

慶應義塾の近代アメリカ留学生

文明の「知」を求めた明治の冒険



小川原正道 著

明治期、彼らは何を目的として太平洋を渡り、何を学んだのか。当時の資料を駆使し、慶應義塾を中心とした私学の留学生たちの事績を解明。

978-4-7664-2900-8

3,520 円

四六判・268 頁
(7 月刊)



9784766429008

中国・朝鮮人の関東大震災

共助・虐殺・独立運動



武藤秀太郎 著

中国・朝鮮の人々にとって、関東大震災とはどのような経験であったのか。近代未曾有の大災害を東アジア関係史に位置づける試み。

978-4-7664-2909-1

2,970 円

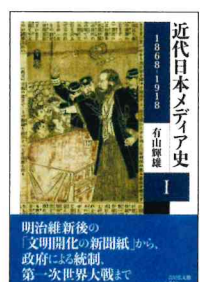
四六判・372 頁
(8 月刊)



9784766429091

近代日本メディア史 I

1868-1918



有山輝雄 著

明治新政権のメディア政策により報道新聞がつくられた。メディアの役割形成、政府による統制など、第一次世界大戦までの歴史を描く。

978-4-642-03927-7

4,950 円

A 5 判・400 頁
(7 月刊)



9784642039277

近代日本メディア史 II

1919-2018



有山輝雄 著

関東大震災後、朝日・毎日両新聞社の寡占体制となる。活版印刷が消えてインターネットが始まった現代までの歴史を明らかにする。

978-4-642-03928-4

Now Printing

4,950 円

A 5 判・410 頁
(8 月刊)



9784642039284

日本史のなかの神奈川県



谷口 肇 編

身近な史跡・文化財を通して神奈川県史の歴史を読み直す！ オールカラーで多くの写真を掲載。地域の特徴や多彩な文化が分かります。

978-4-634-24903-5

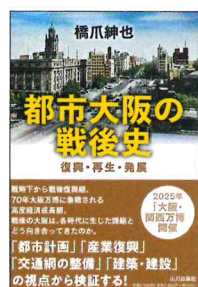
1,980 円
B6変型判・192 頁
(9 月刊)



9784634249035

都市大阪の戦後史

復興・再生・発展



橋爪紳也 著

戦後の大阪はどのように復興したのか。多くの写真や都市計画の資料などをもとに、戦後から 70 年の万博に至るまで大阪の戦後史を描き出す。

978-4-634-15230-4

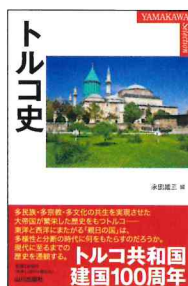
2,640 円
四六判・304 頁
(7 月刊)



9784634152304

トルコ史

(YAMAKAWA Selection)



永田雄三 編

【建国 100 周年】アナトリアへ移動したテュルク系遊牧民から始まり、オスマン帝国を経て、現在のトルコ共和国へと至った歴史を通観する。

978-4-634-42396-1

1,650 円
B6 変型判・320 頁
(8 月刊)



9784634423961

イギリスの戦後ヨーロッパ構想とフランスの再興

大陸と大西洋のはざま



中村優介 著

自由フランスの支持に懐疑的だったイギリスが、支持に転じアメリカを説得した理由とは。戦後ヨーロッパの形成過程を解明する注目作。

978-4-7664-2904-6

5,500 円
A5 判・312 頁
(7 月刊)



9784766429046

講義 ウクライナの歴史



黛 秋津 編

ナショナリズム・歴史問題・宗教・マイノリティ・戦争…。ニュースでは分からない歴史の深層に第一線の専門家 11 名がせまる。

978-4-634-15235-9

2,200 円
A5 判・320 頁
(8 月刊)



9784634152359

1348 年 気候不順と生存危機

(歴史の転換期 5)



千葉敏之 編

寒冷化は疫病の蔓延を助長し暴動や反乱を招いた。危機打開の模索を成否を含めて論じる。【歴史の転換期】シリーズ全 11 巻、ここに完結！

978-4-634-44505-5

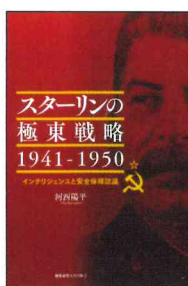
3,850 円
四六判・280 頁
(6 月刊)



9784634445055

スターリンの極東戦略 1941-1950

インテリジェンスと安全保障認識



河西陽平 著

独ソ戦開戦時から冷戦開始後、朝鮮戦争とのかかわりまでを、ゾルゲたち諜報員によるインテリジェンスの役割を含め、一次史料から読みとく。

978-4-7664-2911-4

4,950 円
A5 判・344 頁
(8 月刊)



9784766429114

ヒゲの文化史

男性性／男らしさのシンボルはいかにして生まれたか



クリストファー・オールドストーン＝ムーア 著
歴史家ならではの長期的視野から 西洋におけるヒゲの興隆と衰退のサイクルを描出し、男性性の歴史の変遷を明らかにする。

978-4-623-09438-7

4,950 円
A 5 判・352 頁
(7 月刊)



9784623094387

明石書店

[完全版] 大恐慌の子どもたち

社会変動とライフコース



グレン・H・エルダー, Jr. 著
20 世紀初頭アメリカの大恐慌時代を子どもたちがどう生き、その後どう成長したかを追尾した労作の、25 周年記念版の完訳本。

978-4-7503-5539-9

6,380 円
A 5 判・484 頁
(8 月刊)



9784750355399

文化史

文化史一般
政治・外交・経済
思想・宗教
教育・科学
文学・美術・芸術
社会生活

東京堂出版

日本奇術資料大事典



河合 勝 編

江戸時代から近代までの貴重な奇術関係資料（古記録、絵ビラ、チラシ、興行プログラムなど約 900 点）を時代や興行一座などに分類しまとめた大事典。

978-4-490-10940-5

39,600 円
B 5 判・888 頁
(7 月刊)



9784490109405

刀水書房

石は叫ぶ

靖国反対から始まった平和運動 50 年



キリスト者遺族の会 編

1969 年 6 月靖国神社国家護持を求める靖国法案が国会に。神社への合祀を拒否して運動、廃案後平和運動へ。キリスト者遺族の会 52 年の記録。

978-4-88708-483-4

2,750 円
A 5 判・288 頁
(8 月刊)



9784887084834

吉川弘文館

賃金の日本史

仕事と暮らしの一五〇〇年 (歴史文化ライブラリー 575)



高島正憲 著

正倉院の賃金記録から明治期の職人の収入まで、賃金の高さや生活水準に迫る分析手法を解説。賃金史を数字とデータで読み解く。

978-4-642-05975-6

2,200 円
四六判・312 頁
(8 月刊)



9784642059756

和泉書院

万葉植物の歌 鑑賞事典

〔カラー版〕画像QRコード付 (和泉事典シリーズ 36)



坂本信幸 監修／垣見修司・影山尚之・木田隆夫・坂本信幸・服部 保 著
万葉植物の歌 108 首・植物 109 種を、植物学者の研究成果と共に万葉学者が解説した。植物の画像データを QR コードより利用可能。

978-4-7576-1071-2

4,400 円
A 5 判・344 頁
(5 月刊)



9784757610712

明石書店

ハロー・ガールズ

アメリカ初の女性兵士となった電話交換手たち



エリザベス・コップス 著

電話を武器にたたかった女性たちの知られざる姿に光を当て、ジェンダー・技術・戦争が交差する歴史のダイナミズムを描き出す。

978-4-7503-5595-5

4,180 円
四六判・440 頁
(8 月刊)



9784750355955

金石範評論集Ⅱ 思想・歴史論



金 石 範 著

70年にわたって日本と朝鮮・韓国の歴史を見つめながら小説を書き続けてきた金石範の歴史思想の全貌を明らかにする。

978-4-7503-4850-6

4,950 円

四六判・560 頁
(7 月刊)



9784750348506

近代日本の思想変動と浄土真宗

教化・連帯・転向



佐々木政文 著

仏教が国民統合に果たした社会的役割とは具体的に何か。真宗による部落問題と思想運動に着目し、国民への影響力を幅広い視点から分析した意欲作。

978-4-8318-5579-4

7,150 円

A 5 判・418 頁
(7 月刊)



9784831855794

弥勒信仰

もう一つの浄土信仰

(読みなおす日本史)



速水 侑 著

インドで成立し中国・朝鮮を経て伝来した日本でいかに展開したのか。浄土教確立までを中心に、民衆の心をとらえ続けた歴史に迫る。

978-4-642-07528-2

2,420 円

四六判・224 頁
(8 月刊)



9784642075282

巫・占の異相

東アジアにおける巫・占術の多角的研究



吉村美香 編

小南一郎、大形徹、山下克明ほか多彩な執筆者による論考 11 本を収録。甲骨文から横浜中華街まで、人類普遍の営み「占」を追う。

978-4-909868-10-7

3,960 円

四六判・340 頁
(8 月刊)



9784909868107

修験道とその組織

(論集 修験道の歴史 1)



川崎剛志・時枝 務・徳永誓子・長谷川賢二 編

【岩田書院創立 30 周年記念出版】主として 1980 年代後半以降に公開された修験道に関する主要な関係論文を集成。解説：徳永誓子

978-4-86602-130-0

6,380 円

A 5 判・342 頁
(6 月刊)



9784866021300

中国古玉の研究 (新装版)



Now Printing

林 巳奈夫 著

古典中の名称との同定、至高神の象徴としての性格、王朝の統治機構中での役割を解明。古代中国の精神と信仰にせまる名著を新装復刊。

978-4-642-09365-1

27,500 円

B 5 判・630 頁
(8 月刊)



9784642093651

中国古玉器総説 (新装版)



Now Printing

林 巳奈夫 著

青銅器・古玉器研究の権威が、玉器の材料や加工技術、名称や用法を余すところなく記述。各時代の玉器文化を懇切に説いた大著を復刊。

978-4-642-09366-8

27,500 円

B 5 判・556 頁
(8 月刊)



9784642093668

天寿国繡帳の研究 (新装版)



大橋一章 著

奈良中宮寺所蔵の国宝。現存する繡帳断片や鎌倉時代の文献から初めて原形を解明し、実態に迫った名著を復刊。巻末に補論を付す。

978-4-642-01670-4

29,700 円

A 4 判・256 頁
(7 月刊)



9784642016704

映画で読み解く東アジア

社会に広がる分断と格差



全 泓奎 編著

東アジアを対象とする研究者たちが選んだ映画の紹介を通して東アジアの社会と歴史、暮らし、連帯の経験と未来への理解をはかる。
978-4-7503-5623-5

3,080 円
A 5判・240 頁
(8 月刊)



9784750356235

〈聖なるもの〉を撮る

宗教学者と写真家による共創と対話



港 千尋・平藤喜久子 編

聖地・祭り・教会など〈聖なるもの〉に惹かれた写真家と宗教学者が、あらためて〈聖なるもの〉の写真との向き合い方を語る。
978-4-634-15236-6

2,750 円
四六判・232 頁
(8 月刊)



9784634152366

初瀬句集

付 連歌・和歌・御詠歌



清水有聖 編

長谷観音として庶民の信仰を集めた奈良県桜井市の長谷寺は、多くの俳句に詠まれた。本書は、現在までに詠まれた句を収載。また全国の長谷寺という名の寺院に関わるもの、「初瀬和歌集」未採の和歌・連歌も収める。978-4-921145-74-3

2,750 円
A 5判・244 頁
(7 月刊)



9784921145743

疫病の古代史

天災、人災、そして (歴史文化ライブラリー 573)



本庄総子 著

単なる自然災害だったのか。事例から社会の構造的問題がみえてくる。疫病対策などに触れヒト社会の「隣人」ともいふべき姿に迫る。
978-4-642-05973-2

1,870 円
四六判・216 頁
(7 月刊)



9784642059732

種明かししない柳田国男

日本民俗学のために



福田アジオ 著

柳田の学問の根底にあった危機意識や使命感を明らかにし、さらには柳田の問題点を検討する。今後の民俗学のすすむべき道を探る書。
978-4-642-08207-5

3,520 円
四六判・272 頁
(7 月刊)



9784642082075

宮本常一 〈抵抗〉の民俗学

地方からの叛逆



門田岳久 著

地方のために奔走した宮本常一の思想や行動は完全なる敗北だったのか。地方の代弁者として活動した宮本常一の思想の核心に迫る。
978-4-7664-2903-9

3,300 円
四六判・420 頁
(8 月刊)



9784766429039

一陽来福

観蔵院曼荼羅美術館の七十二候



小峰和子 著

現在はほとんど利用されることがない七十二候に焦点を当て、わかりやすく解説。また練馬区の観蔵院・曼荼羅美術館の年中行事や、著者の育った埼玉県本庄市での子供時代の様子を、大正生まれの母親の目を通して、精細に著す。原色写真図版多数 978-4-921145-75-0

3,080 円
B 5判・112 頁
(6 月刊)



9784921145750

お地蔵さんと日本人



清水邦彦 著

全国のあちこちに祀られているお地蔵さん。我が国への由来、歴史、文学、民俗など豊かな事例を紹介する、お地蔵さんの世界。
978-4-8318-6273-0

1,980 円
四六判・214 頁
(7 月刊)

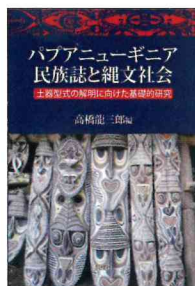


9784831862730

同成社

パプアニューギニア民族誌と縄文社会

土器型式の解明に向けた基礎的研究



高橋龍三郎 編

パプアニューギニア民族誌調査から、土器型式の成立と変容を技術・儀礼・親族構造等社会的要因を通じて解明。縄文社会の復元に挑む。オールカラー。 978-4-88621-921-3

20,900 円
B5判・400 頁
(8 月刊)



山川出版社

将棋の日本史

日本将棋はどのように生まれたのか



永井 晋 著

中国から伝わった象棋は日本独自の駒とルールによって作り直され、将棋として根付いていった。将棋が形成される歴史を明らかにする。 978-4-634-59134-9

2,200 円
四六判・200 頁
(6 月刊)



明石書店

ヨーロッパ中世のジェンダー問題

異性装・セクシュアリティ・男性性 (世界人権問題叢書)



赤阪俊一 著

西洋中世世界のジェンダー構造を、キリスト教での性の観念に注目し男装と女装、レイプ・売春、マスキュニティ等の観点で詳述。 978-4-7503-5614-3

5,500 円
四六判・432 頁
(8 月刊)



ミネルヴァ書房

山岡鉄舟・高橋泥舟

もとの姿はかわらざりけり (ミネルヴァ日本評伝選)



岩下哲典 著

幕末期、戊辰戦争の際に徳川慶喜の信頼のもと恭順の意向を実現するため奔走した山岡鉄舟と高橋泥舟の波乱の生涯。 978-4-623-09578-0

3,080 円
四六判・234 頁
(8 月刊)



吉川弘文館

中田 薫

(人物叢書 319)



北 康宏 著

日本の法制史学の創始者。支配者目線の日本史を個人の権利意識から私法史に捉え直し、大学の自治、学問の自由のために戦った生涯。 978-4-642-05312-9

2,640 円
四六判・368 頁
(7 月刊)



ミネルヴァ書房

石母田 正

暗黒のなかで眼をみひらき (ミネルヴァ日本評伝選)



磯前順一 著

石母田の著述の背後にある思想やマルクス主義運動との関わりを丹念に読み解き、「革命の歴史家」たるその実像を鮮やかに描く。 978-4-623-09519-3

4,180 円
四六判・392 頁
(8 月刊)



山川出版社

光武帝

「漢委奴国王」印を授けた漢王朝の復興者 (世界史リブレット人13)



小嶋茂稔 著

中国再統一に至る経緯や政治理念を通して光武帝がどのような人物であったか、また彼が建設した後漢をどのように理解すれば良いかを論じる。 978-4-634-35013-7

880 円
A5変型判・104 頁
(7 月刊)



伝 記

地理

山川出版社

ヨーロッパ近現代の200年 くらべて楽しむ地図帳



関 眞興 編著

ウィーン会議後(1815年)やソ連崩壊後(1992年)など変革をもたらした6時点の地図を並べて東西ヨーロッパの変化を体験する!

978-4-634-15237-3

1,980 円

B5判・112 頁
(8 月刊)



9784634152373

好評重版

八木書店

日本漢籍受容史

日本文化の基層

【2 刷】



高田宗平 編

前近代の日本を理解するために、漢籍を知る! あらゆる知識・情報の根源となった漢籍は、どのように受容され、日本文化に根付いたのか。

978-4-8406-2260-8

9,900 円

A 5 判・714 頁
(初版 2022 年 11 月)



9784840622608

岩田書院

修験道史入門

【3 刷】



時枝 務・長谷川賢二・林 淳 編

研究史を踏まえつつ、中世から近世までを対象として、修験道の形成・展開を概説することを目指した。『修験道入門』ではない。

978-4-87294-930-8

3,080 円

A 5 判・242 頁
(初版 2018 年 3 月)



9784872949308

吉川弘文館

変体漢文 (新装版)

【3 刷】



峰岸 明 著

『小右記』などを用例に挙げ、その方法論や表記・語彙・文法・文体を解説。変体漢文を日本語学の観点から概説した名著復刊。

978-4-642-08636-3

6,600 円

A 5 判・396 頁
(初版 2022 年 1 月)



9784642086363

吉川弘文館

大学で学ぶ 沖縄の歴史

【2 刷】



宮城弘樹・秋山道宏・野添文彬・深澤秋人 編

地域に根ざした研究蓄積と、多様な専門領域の視点を盛り込んで描く通史。各章を補完するコラムや特論を収録。学び直しにも最適。

978-4-642-00835-8

2,090 円

A 5 判・256 頁
(初版 2023 年 3 月)



9784642008358

吉川弘文館

平安貴族の仕事と昇進

どこまで出世できるのか (歴史文化ライブラリー 570) 【3 刷】



井上幸治 著

想像以上に過酷だった平安貴族の日常。公卿と下級官人の人生サイクルの違いにも着目し、貴族社会のリアルな姿とシビアな一面に迫る。

978-4-642-05970-1

1,870 円

四六判・208 頁
(初版 2023 年 4 月)



9784642059701

好評重版

吉川弘文館

江戸のキャリアウーマン

奥女中の仕事・出世・老後（歴史文化ライブラリー 568）【2刷】



柳谷慶子 著

生家を離れ、単身武家へ奉公に出た奥女中の働きやキャリア形成、老後の待遇に迫る。職務に生涯をかけた姿に働くことの意味を問う。

978-4-642-05968-8

1,980 円

四六判・272 頁
(初版 2023 年 2 月)



9784642059688

吉川弘文館

南部家

盛岡藩

（家からみる江戸大名）【2刷】



兼平賢治 著

江戸への傾倒から「国風」重視、他者の視線への意識から江戸文化受容へ価値観を転換し、「家」のあり方を模索し続けた南部家を描く。

978-4-642-06878-9

2,420 円

A5判・216 頁
(初版 2023 年 4 月)



9784642068789

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	http://www.akashi.co.jp/
同成社	http://www.douseisha.co.jp/
塙書房	http://rr2.hanawashobo.co.jp/
法蔵館	https://pub.hozokan.co.jp
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	https://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

2023 年 9 月 1 日発行・第269号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店	千代田区外神田6-9-5	03-5818-1171
同成社	千代田区平河町1-8-2	03-3239-1467
塙書房	文京区本郷6-26-12	03-3812-5821
法蔵館	京都市下京区正面烏丸東入	075-343-5656
ミネルヴァ書房	京都市山科区日ノ岡堤谷町1	075-581-0296
山川出版社	千代田区内神田1-13-13	03-3293-8132
吉川弘文館	文京区本郷7-2-8	03-3813-9151